

## I. 活動報告

### I. 活動成果

2016年度は、『安心・安定した居場所作りと、私たちサバイバーの体験や意見を発信し、現在進行形の被害に対応する一助なる活動』を目標とし、重点的に行い、支援職の方々とも、勉強会などを通じて情報交換ができた。

また、今年度は110年振りに刑事法（性犯罪関係）の改正が行われることに関連して、他団体との協働やメディア対応が増え、多くの方に活動を知っていただく機会を得た。

さらに、これまでの活動内容が評価され、2つの助成を得られた。

#### 1) Self Help 事業について

- ・ 6月から1グループ増設、年間合計33回実施、23人の新規の参加者があった。
- ・ 既存のグループの新会場への移転し、また、6月に新設したグループも継続して活動することができ、安心・安定した居場所づくりが行えた。

#### 2) SIAb. Project 事業について

- ・ ホームページ等による情報配信を継続して行うことで、被害当事者のみならず支援に関わる人などにも、この問題について情報配信が行えた。
- ・ 他団体との協働や助成事業（ゆめ応援ファンド）の勉強会で、支援に関わるの方々やこの問題に関心を持つの方々など、より多くの方々に当事者の声を届けることができた。

#### 3) 助成金申請・助成事業について

##### ① 助成金申請

- ・ リミニストリート・ファウンデーション  
¥197,600相当：パソコン一式（物品助成） \*2017年3月10日 授与  
=事務局の仕事とSelf Help事業を手伝ってくれるメンバーに貸与
- ・ 草の根市民基金・ぐらん助成金  
¥371,000 \*2017年3月15日 授与  
=2017年4月から新グループを立ち上げその活動に使用

##### ② 助成事業

- ・ ゆめ応援ファンド助成事業開催を以下の通り開催  
日 時：2017年2月5日 13:00~17:00  
会 場：東京ボランティア・市民活動センター 会議室 A  
参加者：近親姦虐待問題に関心のある支援職や関係機関の方 15名

## II. 事業報告

### 1. Self Help 事業

回復に取り組みはじめた当事者が、安心して語れる場で、過去のトラウマに向き合い、当事者の仲間と語り合いながら繋がり、自己の問題の解決に繋がる何かを掴みながら成長し、回復し続けることを目的として開催している。

なお、参加者には100円以上の献金をお願いしている。

#### 1) 開催について

- ・ 開催…水曜日のグループ（第1・第3） 23回開催  
火曜日のグループ（第4） 10回開催  
\*6月から開始
- ・ 会場…（水）渋谷男女平等・ダイバーシティセンター  
（火）東京ボランティア・市民活動センター

#### 2) 内容詳細（グループによって時間配分は異なる）

- ① リラクゼーション（呼吸をととのえる）
- ② シェア・ミーティング（いいっぱなし・ききっぱなし）
- ③ 休憩（献金のお願い）
- ④ ディアログ（対話の時間）
- ⑤ フェローシップ（会話の時間：安全に帰るための準備）

#### 3) 活動実績（右表参照）

- ① 2016年度
  - ・ 延べ参加人数…204名
  - ・ 平均参加人数…6.2名/回
- ② 事業収益
  - ・ 献金額合計 63,357円
- ③ 事業支出
  - ・ 会場費 600円/回（水曜日のグループのみ）
  - ・ 今年度合計支出 13,500円  
300円 × 1回（JUST事務局使用）  
600円 × 22回 = 13,200円

## 2. SIAb. Project 事業

### 1) ホームページ等からの情報配信活動について

当事者同士で語り合い、協力し合いながら、回復を目指す活動を周知することによって、当事者が孤立することを回避するための情報を、SIAb.のホームページから発信していく。

被害当事者や加害当事者、サポートをして下さる方々、治療や公的支援に携わる方々、また、関係機関や社会全体で盛んな議論や活動が展開されて、治療方法や予防方法が日々検討されていくような社会をつくるための働きかけを続けていく。

#### ① 2016 年度における動画の編集と配信

- ・ 新規の動画なし

#### ② 既存の動画の配信継続

- ・ Series1 = SIA b.のメンバー3人（近親姦虐待被害当事者）での語り合いを収録
- ・ Series2 = 近親姦虐待被害当事者、加害行為経験者、双方の治療に携わる人の語り合いを収録
- ・ Series3 = 実際のSIAb.シェアミーティングとフェローシップの様相 (1)(2)
- ・ 当方見聞録 = 性暴力・性虐待問題で繋がる多様な仲間とのトークセッション
- ・ ツナガル\*カタル ダイジェスト版 = 2013年度にUPした動画を約40分に編集

### ○ツナガル・カタル 動画配信実績（\*下記表はアクセス数）

#	凹らの時代										当方見聞録										ツナガル*カタル ダイジェスト版			
	Series1 あや×なみ×けいこ					Series2 斎藤先生×Kさん×なみ×けいこ					Series3				Series1 まさこ×けいこ					2014	2015	2016	合計	
	2013	2014	2015	2016	合計	2013	2014	2015	2016	合計	2014	2015	2016	合計	2013	2014	2015	2016	合計	2014	2015	2016	合計	
1	88	82	46	40	256	84	83	40	32	239	24	133	56	213	63	48	56	40	207	201	123	101	425	
2	73	54	37	30	194	64	58	27	24	173	12	140	38	190	43	38	25	21	127			100		
3	86	51	172	30	339	71	115	38	36	260		162	39	201	37	25	21	16	99					
4	96	41	19	15	171	65	52	36	25	178		158	45	203	36	19	22	34	111					
5	74	36	20	17	147	9	63	36	27	135		118	62	180	44	17	17	12	90					
6	74	40	25	17	156	8	66	38	20	132		174	53	227	29	19	19	17	84					
7	71	38	18	12	139	8	85	36	21	150		94	48	142	39	27	24	33	123					
8	98	39	24	10	171	10	100	41	21	172		50	57	107	59	57	108	192	416					
9	52	32	17	13	114		110	35	17	162		71	220	291										
10	56	26	20	8	110		123	37	21	181														
11							118	44	18	180														
12							94	41	19	154														
13							122	42	22	186														
14							257	47	26	330														
	768	439	398	192	1797	319	1446	538	329	2632	36	1100	618	1754	350	250	292	365	1257	201	223	101	425	

### 2) ソーシャルネットワークからの情報発信について

ホームページと Twitter、Facebook を連携して、活動の内容の情報を拡散

- ・ Twitter フォロワー数 148 件（2016年2月22日現在）\*昨年度 83 件
- ・ Facebook ページにいいね数 27 件（2016年2月22日現在）\*昨年度 39 件

\* 本年度は、刑法改正にまつわる活動や報道関係者との勉強会の活動などを通じて、多方面の方々からアクセスが増え、確実に活動が周知されていることが実感できた。

### 3) メディアからの取材対応について

2016年

- 4月26日 「映画『月光』を勝手に応援する Podcast」 出演協力
- 5月11日 性暴力と刑法を考える当事者の会 座談会 参加  
18日 読売新聞・生活部から取材を受ける  
(性虐待・近親姦虐待の実態と成人期における後遺症の影響について および  
刑法改正検討事項である監護者からの被害の影響について)  
25日 法制審議会-刑事法(性犯罪関係)部会 第6回会議のヒアリングで発言  
\*「刑法性犯罪を考える当事者の会」主催者の発言に協力  
(SIAb.メンバーが回答した『近親者からの性虐待被害についての調査アンケート』の結果を資料として提出した)
- 6月 8日 性暴力と報道対話の会 当事者・記者へのガイドブック作成検討会 参加  
29日 読売新聞・医療部から取材を受ける  
(“医療ルネサンス” / 読売新聞 8月17日・18日掲載)  
同日 性暴力と刑法を考える当事者の会 ブックレット作成検討会 参加
- 7月13日 読売新聞・医療部 “医療ルネサンス”追加取材を受ける  
26日 上記 追加取材を受ける  
27日 性暴力と刑法を考える当事者の会 ブックレット作成検討会 参加
- 9月14日 性暴力と刑法を考える当事者の会 ブックレット作成検討会 参加  
28日 東京都児童福祉士会 勉強会にて登壇
- 11月2日 日本弁護士連合会との面談  
『日本弁護士連合会の意見書に対する意見交換と反対の要望書』提出  
(「性暴力と刑法を考える当事者の会」と、57団体より弁護士会への抗議  
声明の同意を頂いた「性暴力 禁止法を作ろうネットワーク」と協働)  
22日 児童養護施設「二葉学園」訪問
- 12月13日 BBC 英国放送協会からの取材をうける  
(“Stacey Dooley Investigates” : 日本における児童ポルノについて)  
14日 性暴力と刑法を考える当事者の会 ブックレット作成検討会 参加  
17日 「ヒューマンライブラリー@立川 2016」: 立川福祉協議会主催  
スピーカーとして参加

## 2017年

- 1月18日 児童養護施設「救世軍機恵子寮」訪問
  
- 2月5日 ゆめ応援ファンド助成事業  
「近親者からの性虐待被害について考える  
～当事者と支援者の対話から始めよう～」開催
- 14日 NHK 報道局 科学・文化部からの取材を受ける  
(性虐待被害全般について当事者の声、刑法性犯罪改正に対する意見、SIAb.  
の活動内容などについてなど)
- 15日 東京ボランティア・市民活動センターの取材を受ける  
(“セルフヘルプという力 第6回”  
／ネットワーク第347号 2017年4月号掲載)
- 22日 マスコミ倫理懇談会に参加
- 25日 草の根市民基金・ぐらん助成金2次審査会にて発表：助成対象に選ばれる
- 26日 ききマネカフェ：東京ボランティアセンター・市民活動センター主催にて登壇
  
- 3月4日 朝日新聞社会部から取材を受ける  
(“家庭内虐待 第三者の目を”／朝日新聞 3月7日夕刊掲載)
- 15日 テレビ東京報道局・取材センター司法担当者から聞き取り取材を受ける
- 22日 性暴力と刑法を考える当事者の会 連続勉強会検討会 参加

### III. 決算報告

SIAb.

### 活動計算書

平成28年04月01日～平成29年03月31日まで

(単位：円)

SIAb.

#### 貸借対照表

平成28年04月01日～平成29年03月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1.流動資産			
現金	1,000		
普通預金	571,073		
流動資産合計		572,073	
2.固定資産			
固定資産合計			0
資産合計			572,073
<b>II 負債の部</b>			
1.流動負債			
未払金	0		
流動負債合計			0
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産額		82,323	
当期正味財産増減額		489,750	
正味財産合計			572,073
負債及び正味財産合計			572,073

SIAb.

#### 財産目録

平成28年04月01日～平成29年03月31日まで

(単位：円)

科 目	金額	科 目	金額
<b>I 資産の部</b>		<b>II 負債の部</b>	
現金		借入金	0
現金手元有高	1,000		
普通預金		未払金	0
ゆうちょ銀行	571,073		

#### 平成28年度(2016)ホームページ管理費

ホームページ管理費	
WEBサイト年間管理費 (2016.08.05振込)	38,880
レンタルサーバーチャッパプラン (2016.03.09～2017.03.08)	6,480
更新独自ドメイン年間使用料 (2016.01.31～2017.01.30)	3,067
合 計	48,427
サイト修正作業	
* 偶発的な問題に対応した費用等	
なし ( . . . 振込)	
合 計	0
ホームページ管理費合計	48,427

\* 現在、ホームページのレンタルサーバー料金、ドメイン使用料およびカード決済のみでの支払い条件の契約は、事務手続きを簡素化する為に、個人クレジットカードを使用して、カード決済としている。  
\* ホームページ管理費は、事業費(SIAb.Project事業)と管理費(その他の経費)で折半している。

科 目	金 額	
<b>I 経常収益</b>		
1.受取会費		
正会員 @ × 人		0
賛助会員@ × 人		0
受取会費合計		0
2.受取寄付金		89,094
3.受取助成金		588,000
4.受取利子		5
3.事業収益		
①Self Help事業		
受取献金		63,357
② SIAb.Project事業		
講座・ワークショップ		15,000
その他		60,000
事業収益合計		138,357
雑収入		0
その他収益合計		0
経常収益計 ①		815,456
<b>II 経常費用</b>		
1.事業費		
(1)人件費		
給与手当		0
アルバイト人件費		0
人件費計②		0
(2)その他経費		
①Self Help事業		
会場費		17,500
印刷製本費		1,698
消耗品費		27,948
通信運搬費		570
Self Help事業経費合計(a)		47,716
② SIAb.Project事業		
会場費		0
印刷製本費		22,435
消耗品費		40,426
通信運搬費		1,200
ホームページ管理費		24,213
謝礼金		120,000
交通費		10,460
SIAb.Project事業経費合計(b)		218,734
その他経費計(a)+(b)		266,450
事業費計②+③=④		266,450
2.管理費		
(1)人件費		
給与手当		0
アルバイト人件費		0
人件費計⑤		0
(2)その他経費		
会議費		1,896
印刷製本費		515
消耗品費		2,439
通信運搬費		29,976
交通費		0
ホームページ管理費		24,214
支払手数料		216
その他経費計⑥		59,256
管理費計 ⑤+⑥=⑦		59,256
経常費用計 ④+⑦=⑧		325,706
当期正味財産増減額 ①-⑧=⑨		489,750
前期繰越正味財産額 ⑩		82,323
次期繰越正味財産額 ⑨+⑩		572,073

#### IV. 平成 29 年度（2017 年度） 活動計画案

2017 年度は、『安心・安定した居場所作りと、その周知活動のための準備』を目標とし、重点的に行っていく。

また、草の根市民基金・ぐらん助成事業助成事業活動を開催、報告会への準備を進める。

さらに、2018 年度からの新たな活動「“まだ見ぬ仲間がどこかで私たちを持っている！”をテーマにした、近親姦虐待問題に特化した自助グループの有効性についての周知活動とグループ新設のための活動」の準備を進める。

##### 1. Self Help 事業

- ・ 既存のミーティングを継続して開催し、毎月 3 回開催、年間合計 36 回実施する。
- ・ 『絵を描くサロン at SIAb.』（草の根市民基金・ぐらん助成事業）を増設・開催する。

##### 2. SIAb. Project 事業

- ・ ホームページ等による情報配信を継続する。

##### 3. その他（助成事業）：2016 年度 草の根市民基金・ぐらん助成事業

『絵を描くサロン at SIAb.』を新設・開催し、活動報告会（2018 年 8 月）に向けての準備をする。

- ① 毎月 1 回（不定期）開催
- ② 2018 年秋に作品展を開催予定・準備
- ③ 2018 年 8 月活動報告会に向けての準備
- ④ 協力メンバーとの運営会議の開催

##### 4. その他（新規活動）

「“まだ会えぬ仲間がどこかで私たちを持っている”をテーマとし、近親姦虐待問題に特化した自助グループの有効性についての周知活動と、グループ新設のための活動」を行うための準備や、協力メンバーや協働する団体とのつながりをつくる。

以 上